FX Daily

ドル円、137円台前半まで反落

GLOBAL MARKETS RESEARCH アナリスト 平松 誠基 田上 香一

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 7 月 22 日

前営業日の市況

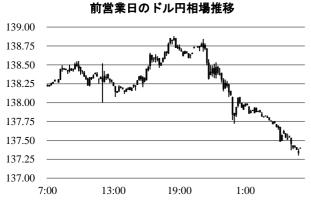
ドル円は138.43で寄り付いた。日銀は、東京時間昼頃に金融政策の維持決定を公表。それ自体は予想通りであり、ドル円相場の反応は限定的だった。しかし、黒田総裁会見では「金利を引き上げるつもりはない」などといった発言があり、円売りが優勢となって高値138.88まで上昇した。その後、ECBが想定を上回る50bpの利上げを決めた一方、フィラデルフィア連銀景況指数など米経済指標が総じて冴えないものだったことから、米長期金利は2.8%台まで低下し、ドル売りが優勢となった。ドル円も安値137.30まで急落し、安値圏で引けている。(田上)

本日のポイント

本日は6月の本邦消費者物価指数(CPI)が公表される。生鮮、エネルギーを除いたいわゆる「コアコア」でもインフレ圧力が強まっていることを確認する内容となりそうだ。ただ、昨日、黒田総裁が金融政策の調整を強いトーンで否定したばかりであり、CPIの結果をもって金融政策の正常化観測が強まる展開にはなりづらく、ドル円相場への影響は限定的だろう。一方、海外では、7月の米欧 PMI が発表される。米金利の低下に拍車をかけるものとなれば、ドル円を一段と下押ししそうだ。(平松)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ューロ円	
137.00~138.00	1.0170~1.0270	139.80~141.30	



(出所)グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

1 FX Daily | **令和 4(2022)年7月22日**





市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	138.43	138.88	137.30	137.34
EUR/USD	1.0180	1.0279	1.0154	1.0232
EUR/JPY	140.95	142.31	140.14	140.46
GBP/USD	1.1966	1.2004	1.1891	1.2004

	終値	(前日比)
日経平均	27,803.00	+ 122.74
ユーロストック 50	3,596.51	+ 11.27
FTSE100	7,270.51	+ 6.20
ダウ工業	32,036.90	+ 162.06
ナスダック	12,059.61	+ 161.96
上海総合指数	3,272.00	- 32.72
CRB 商品指数	281.84	- 5.20
WTI 原油先物	96.35	- 3.53
金先物	1,731.30	+ 13.60
VIX 指数	23.11	- 0.77

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。 (米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

前営業日の主な経済指標等

10111	47 11.0	NUT WITH IN VI		
時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	貿易収支(季調済、6月・億円)	▲21,249	▲19,289
21:30	米	フィラデルフィア連銀景況指数(7月)	0.8	▲ 12.3
23:00	米	景気先行指数(6月)	▲0.6%	▲0.8%

時刻	地域	イベント
	П	日銀金融政策決定会合(金融政策発表)
	П	経済・物価情勢の展望(基本的見解)
15:30	日	黒田日銀総裁定例会見
21:15	ュ	ECB 理事会(政策金利発表)
21:45	ュ	ラガルド ECB 総裁定例会見
2:00	米	10 年インフレ連動債入札
	15:30 21:15 21:45	日 日 15:30 日 21:15 ユ 21:45 ユ

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

	2 年	(前日比)	10 年	(前日比)
日本国債	-0.074 %	-0.001 %	0.236 %	-0.010 %
独国債	0.676 %	0.069 %	1.223 %	-0.034 %
米国債	3.087 %	-0.142 %	2.877 %	-0.150 %
英国債	2.001 %	-0.068 %	2.047 %	-0.092 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.012 %	+ 0.002 %
ユーロ円金利先物	99.990 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01794 %	+ 0.00006 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	1.58 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	2.4095 %	- 0.0310 %
USD-LIBOR6ヵ月	3.37743 %	+ 0.04357 %
EURIBOR6ヵ月	0.63200 %	- 0.00300 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.75380 %	+ 0.00550 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 7月20日、「TONA 複利(後決め)6 カ月」は as of 2022年1月21日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年1月25日

(出所)為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	CPI(全国、前年比、6月)	2.4%	2.5%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、6月)	2.2%	2.1%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、6月)	0.9%	0.8%
17:00	ュ	製造業 PMI(7 月速報)	51.0	52.1
17:00	ュ	サービス業 PMI(7 月速報)	52.0	53.0
22:45	米	製造業 PMI(7 月速報)	52.0	52.7
22:45	米	サービス業 PMI(7 月速報)	52.7	52.7

時刻	地域	イベント
21:45	ュ	フランス中銀ビルロワドガロ一総裁講演

照会先: 三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当 資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料 内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があり、また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号 0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。 MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7番1号(郵便番号 100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国プルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とプルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国プルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。

